

ストップ。ザ透析！！

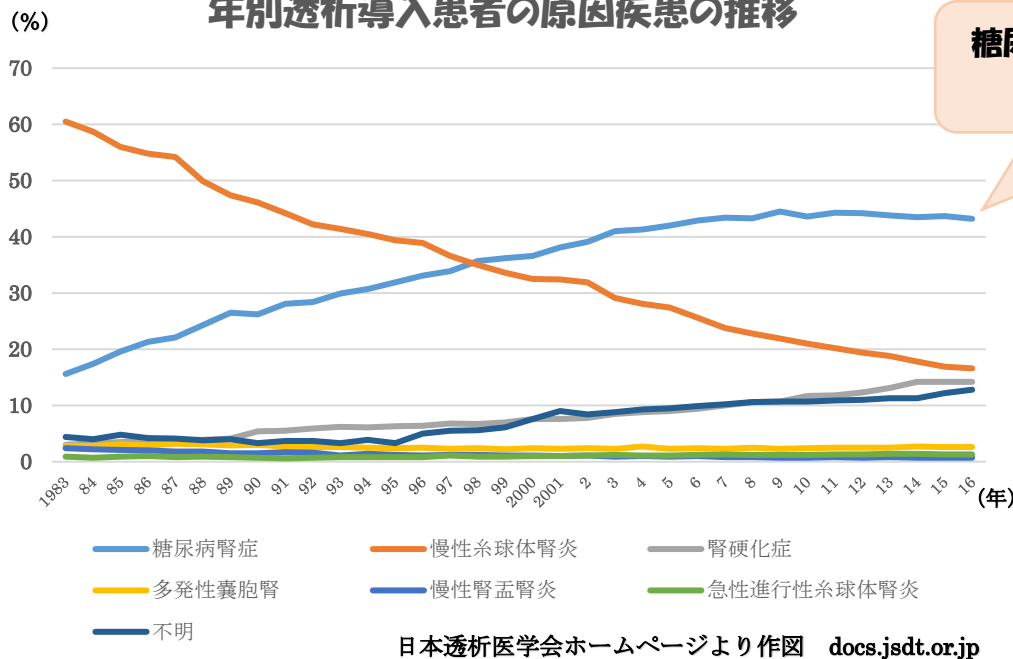
ご存知ですか？透析を始める原因の第一位は、糖尿病腎症です。

糖尿病腎症は、糖尿病合併症の一つです。

腎臓の「糸球体」では、血液をろ過して老廃物を尿として排泄します。糖尿病腎症になると糸球体の働きが低下して、老廃物だけでなく必要なたんぱく質も排泄してしまいます。さらに糖尿病腎症が進むと、糸球体が破れたりつまったりして老廃物をろ過できなくなります。

通常、腎機能がかなり低下しないと、自覚症状は現れません。よくある症状は、足のむくみや体のたるさなどですが、腎不全の状態になると血中のミネラルの異常や貧血なども出現してきます。さらに、腎機能が低下すると、体内に毒素が蓄積し尿毒症（頭痛、吐き気、食欲不振など）が出現します。

年別透析導入患者の原因疾患の推移



糖尿病が原因で透析を開始する割合 **43.2%**

当院での透析導入患者数

年度	総数	男	女
平成 26 年	102 人	69 人	33 人
平成 27 年	93 人	63 人	30 人
平成 28 年	82 人	47 人	35 人

基本的な治療は、血糖コントロールと血圧の管理です。

血糖コントロールの目標は HbA1c7.0%未満、血圧の目標は 130/80mmHg 未満です。腎臓の負担を減らすために、食事療法と生活習慣の見直しが重要です。

文責 糖尿病看護認定看護師・日本糖尿病療養指導士

片山初美

